

新生産工程管理システムによる業務のデジタル化

中日本カプセル株式会社
岐阜県大垣市荒尾町22-2
<https://www.nakanihon-cap.co.jp/>

課題

- ・各部署毎でエクセル入力や紙書類記載など情報の管理方法が不統一で、管理効率が悪い。
- ・押印や手持ち回覧など手続きも煩雑となっており作業効率が低下している。
- ・同じ情報（顧客名・製品名等）を都度入力

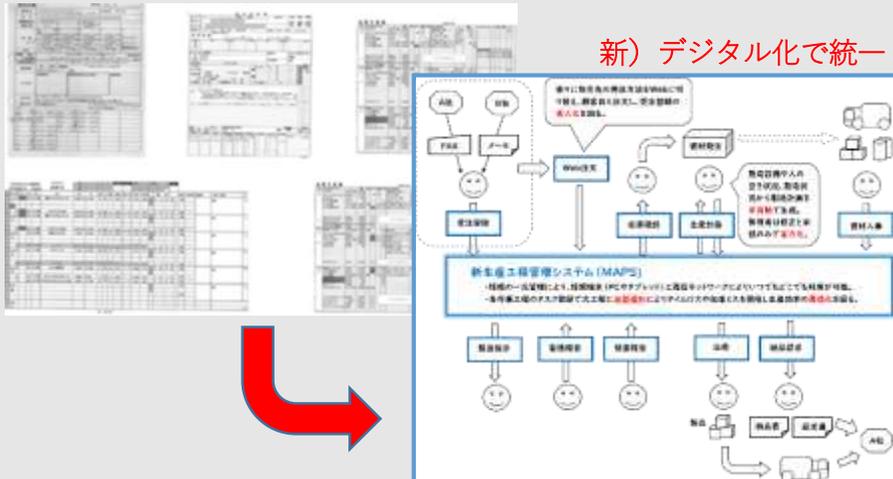
実施内容

業務のデジタル化（紙と押印からデジタルへ）

事業の効果、今後の展開

- ・全体がデジタル化され統一した工程管理ができるようになった
- ・情報共有によるコミュニケーションの効率化ができた
- ・自動通知など前後工程との連携機能により、業務ミス低減と、作業効率の向上ができた。
- ・情報入力の省力化ができた

旧) FAX・紙・押印・手持ち回覧



情報共有によるコミュニケーションの効率化

各部門で情報を共有し、
作業指示や仕様変更の
やり取りが効率化。
担当者の負担が軽減

